

秋の R Y L A セミナー

RYLA Autumn 2021

主管 摂津ロータリークラブ

rotary
youth
leadership
awards

RYLA



実施日時（第1段階）

2021年 9月18日（土）

2021年 9月19日（日）

2021年 9月20日（月）

2泊3日で開催 定員50名

実施場所

新梅田研修センター

JR大阪駅・JR福島駅より徒歩15分

参加費用

受講生 12,000円

ロータリアン 9,000円

ロータリアンに限り一部参加（食事なし）の場合 3,000円

実施日時（第2段階）

2021年10月30日（土）

2021年10月31日（日）

2021年11月3日（水祝）

宿泊無し・全日帰りで開催 定員50名

実施場所

アットビジネスセンターPREMIUM新大阪

バンケットルーム905

（JR・大阪メトロ新大阪駅すぐ）

参加費用

受講生 9,000円

ロータリアン 9,000円

ロータリアンに限り一部参加（食事なし）の場合 3,000円

実施日時（9 / 8 最終決定）

2021年10月30日（土）

2021年10月31日（日）

2021年11月3日（水祝）

完全オンラインで開催

実施場所

ガバナー事務所特設スタジオよりYouTube配信

参加費用 無料

テーマ（準備段階）

自分の宝は自分で磨く！

違いを受け入れ、強みを伸ばす

知っているつもり、または今まで知らなかった情報をいろいろな角度から受け入れ、自身の宝になる知識を増やし、協調性が必要なグループでのディスカッション等を通してリテラシーと判断力を磨き、行動（発信）に繋げる機会を提供することを目的とする。

テーマ（最終決定）

自分の宝は自分で磨く！

物事の見方はひとつじゃない
押しつけるのではなく認め合う
みんな違ってみんな良い

今まで知る機会が無かったこと、知っていると思っていたことを、研修を通してリーダーとして判断を下す際の知識として自分の言葉で蓄積し、各々のリーダーシップの形を発見して貰う機会とする。

開会のご挨拶



国際ロータリー第2660地区ガバナー
吉川 秀隆

秋のRYLAセミナーにご参加の皆さん、こんにちは。
ガバナーを拝命しております吉川です。

私がガバナーに就任してほぼ4ヶ月が経ちましたが、社会は未だコロナ禍からの完全脱却とは行かず、先々の見通しがつきにくい状況が続いています。ワクチン接種率は約70%となったものの、新規の感染者がゼロとなったわけではありません。そのため、本地区でこの4ヶ月の間に実施してきた主要行事は全てオンラインのみでの開催となっております。

この秋のRYLAセミナーは当初、対面での開催予定であり、ホストクラブである摂津RCさんとRYLA委員会、そしてTeamRYLAの皆さんが一丸となり、一生懸命準備を進めてくれていました。

本日の時点では、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置も全て解除され、新規感染者数も大幅に減少していますが、準備期間も含め、開催方法の決断をする必要があった1ヶ月前の段階では、当時の感染状況から対面開催が出来るという確証が持てず、やむを得ずオンラインへの開催へ舵を切ることになりました。

その結果、この秋のRYLAは今日から3日間、全てオンラインで開催されます。リアル開催ではなくなったことを残念にお感じの方もおられることでしょうが、これからはwithコロナの時代となるのは明白です。対面だけではなくオンラインでもRYLAセミナーが実施できるのだと証明することは、大変意義のあることだと前向きに捉えていただけましたら幸いです。

開会のご挨拶



国際ロータリー第2660地区ガバナー

吉川 秀隆

この日のために、オンライン開催へ舵を切ったからの短い準備期間にもかかわらず、関係者の皆さんが一致団結し、試行錯誤の上、プログラムを練り上げてくれました。したがって、私自身はこのセミナーが成功裏に終わることを確信しております。

本来であればRYLAセミナーは当地区では18歳～30歳までの方を対象に実施するセミナーですが、オンラインという特性を踏まえ、今回はどなたでもご参加いただけるオープンセミナーとして実施しております。少しでも多くの皆さんにこのセミナーを受講していただき、我々ロータリーが実践していることへの理解を深めていただく、きっかけとなることを願っております。

また、本日のご講演をお務めいただきます山口恵理子先生、明日のご講演をお務めいただきますコマンド ポリショイ先生、山口采希(あやき)先生の皆様には開催方法が大きく変わったにもかかわらず引き続き、講師をお引き受けいただき、大変ありがたく、心より御礼を申し上げます。

受講生の皆さん、セミナーで学んだことを少しでも自分のものとして実践していただければと思います。そして、将来 皆さんの中から我々と共にロータリー活動を行っていただける方が、数多く現れることを心待ちにしております。

ご参加いただく全ての皆さんにとって素晴らしいセミナーとなることを祈念いたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

講師紹介

講演① 10月30日(土)

私の幸せに気付く、ウェルビーイングな時間

講師 山口恵理子

講演② 10月30日(土)

「女タイガーマスク」の素顔と活動

講師 コマンド ボリショイ

<https://youtu.be/sf1xjm33qPM>

講演③ 10月31日(日)

日本のこころを歌に乗せて

講師 山口采希

<https://youtu.be/8Nkl7RvRmr0>



プログラム

10月31日（日）

Team RYLA によるマンガ思考を取り入れた
「立体思考（3D思考）」を考えるプログラム

<https://youtu.be/8Nkl7RvRmr0>

11月3日（水祝）

宿題の内容を元にしたフィードバック

出演 中井会長 他

MC 東谷パスト会長

<https://youtu.be/1E3zMQI6ilk>

3日間の総合司会 中尾直前パスト会長

2日目の宿題（原文のまま）

あなたはまわりを幸せにするために、具体的にどのような行動を取りますか？

- 周りを幸せするためにまず自分が幸せになることが大切だと思います。私は人の笑顔を見ることで幸せになるので、逆に他の人は私の笑顔を見て幸せになるかもしれないと思います。それで、できるだけ日々のあいさつから頑張っって笑顔で元気にしています。
- 周りを幸せにする為にまず自分自身を幸せにすることだと思います。自身が幸せであればいつも笑顔で居られ、ポジティブなエネルギー溢れて前向きに考えられます。そして、周りに対して優しい心を開いて接することができるでしょう。その幸せで周りに影響を与えて、自分も周りも幸せになると思います。
- 私はまわりを幸せにするためには先に自分が幸せになる行動をしないとイケないと思います。私は幸せの意味は具体的に分かりませんが、自分にとっては家族と一緒にそばにいて食事することより時他のことを考えず周りの世界が明るい色になっていると感じました。
- 家族を大事にして、お互いに応援することです。父が庭を作る時「いいですね、私も花が好きですよ、家に帰ったとき沢山花があるといいですね」って応援しました。笑顔と利他的ことです！いつも笑顔でおはようございますと挨拶し、ちょっとでも手伝えることがあったら手伝いたいです。
- 幸せとは自分を充たすこと…それには何事にも目標を持つのが良いと思います。仕事や夢に目標を持つことはもちろん、「毎日これだけの運動をする」「1週間に1冊小説を読む」とか…ゲームクリアに達成感を得られるように、日々の生活に小さなゲームを取り入れると充実した毎日が送れると思います。

2日目の宿題（原文のまま）

- 幸せとは自分を充たすこと…それには何事にも目標を持つのが良いと思います。仕事や夢に目標を持つことはもちろん、「毎日これだけの運動をする」「1週間に1冊小説を読む」とか…ゲームクリアに達成感を得られるように、日々の生活に小さなゲームを取り入れると充実した毎日が送れると思います。
- 自分の幸せを実現するための行動は、常にポジティブ思考で、何とかなる、失敗は成功の元だと考え、見栄を張らずに自然体で、みんな違ってみんな良いと自分に自信を持ち、周りの人達への感謝を忘れず、不平不満を言わず、人のせいにならず、押し付けるのではなく認め合う事が幸せへの第一歩だと思います。
- いつもポジティブな態度でまわりの人と付き合っている。物事がすべて自分の思った通りに進むことが限らないから、誰でも気分が落ち込むときがある。周りの誰か落ち込んだとき私の元気満々な様子を見せると、相手にもやる気がだんだん戻ってくれる。人が元気であれば、幸せはそばにあると信じている。
- 僕の幸せはズバリ友達としようもない事で笑いする事である。僕の幸せの器は非常に小さいから小さな幸せでそれを満たすことができる。小さな事ですぐ幸せになれる僕は世界で1番幸せな人間であるに違いない。
- 幸せには色々な形があります。精神的、経済的、身体的、それぞれです。大事なことは、自分が幸せかどうかは、他人から評価されるものではない。だから自分のできるベストを尽くすこと。その中で自分が感じる幸せに出会えると思います。
- 私は自分の周囲の人を笑顔にすることで幸せを感じます。そのために、一緒に美味しいものを食べて談笑する時間を作ったり、好きな映画や音楽を共有したりします。何気ない毎日に些細な喜びを感じ感謝を忘れないことで、私の幸せが周りにも伝播すると考えます。
- 幸せは感染する。家族や仲間、幸せな人達に囲まれる事で、自身の幸福度も上がります。自分1人だけでなく、皆んなが幸せになる選択を心掛けたいです。

3日間の各プログラムを通して「何をするにも自分から」「自分を磨くことができるのは自分」ということを気付いて頂きたいという想いは一貫して持ち続けて開催しました。

1人1人の価値観や、考え方が違うことを理解し、言動に反映させることが「リーダーシップ」の重要な部分であることを体感出来た機会だったと思います。この気づきをどこかで実践して頂けたら本望です。

受講者からの感想（原文のまま）

今回のRYLA活動に参加させていただき、ありがとうございました。とても興味深い内容でした。

私自身にとってとてもいい勉強・いい経験になりました。直接現場に携わっていただき、望田さんとみなさんが動画配信を一生懸命に携わっている姿と雰囲気を見て、とても感動しました。配信されていたユーチューブの画面を見るだけでは感じられなかったと思います。そして、山口恵理子先生の講演で毎日の自分の幸せを気付かされました。今の自分でありのままの自分を受け止めて、どんなことでもやってみる、そうすると自分自身が幸せになれます。自分自身が幸せになれば、その影響を周りに与え、自分自身も周りも幸せになれます。一言で言えば、とても有意義なひと時でした。

受講者からの感想（原文のまま）

秋のRYLA を参加させていただいてありがとうございました！

三日間摂津クラブみんなと楽しい時間を過ごすことができました。そして、初めて奨学生の先輩のジャンさんにも会えて、仲良くできてとても嬉しかったです。素晴らしくRYLA内容を教えてくれて、たくさん勉強になりました。

その中二つことを深く感じました。

一つ目は、どうやって幸せになるのか、そして、課題があった質問“あなたは周りを幸せにするために、どのような行動をとります”

山口先生から教えていただいた、幸せの4因子はやってみよう、ありがとう、なんとかなる、ありのままに。

その4因子から見ると自分が幸せだったのか考えました。やってみようの言葉ですね、自分の夢（日本で留学するの夢）と目標を持ってますから、幸せですね。そしてありがとう、いつも一人でなんとかしようとするのではなく、人と繋がって、感謝して、方が幸せも勉強になりました。

そして“あなたは周りを幸せにするために、どのような行動をとります”課題として、家族が大事にして、みんながやりたいことを応援して、欲しいものをあげました。

例えば、お父さんが庭を作りたい時、“いいですね、私も花が好きですよ、実家に帰る時たくさん花を見えるといいですねって言葉で応援してあげました”笑顔と利他的ことを考えます！いつも笑顔でおはようございますで挨拶したり、気がつきちょっとでもみんなに手伝えることがあったら手伝いたいですと答えました。

毎日自分の幸せと周りを幸せになるため、毎日大事に頑張りたいと思います。

Team RYLAの感想（原文のまま）

良かった点

- オンラインでの新たな可能性が見いだせた。委員会や摂津RCの方々との打合せを通して、テーマに沿った良いRYLAが実現できた。変更が多かったが、それらに柔軟に対応できていたと感じた。
- オンラインにみんながなれてきていること、前準備ができてたことで、トラブル対応もスムーズだったと思います。
- オンライン開催となったが、受講生参加型の研修ができて良い経験となった。また当初の予想より多くイラストの提出があった。
- 一か月の準備期間で開催まで辿り着けた。オンライン配信という新しいRYLAを経験する事ができた。テーマとプログラムが合致していた。
- 全てのプログラムでテーマを意識した内容になっていた。
- 事前に質問や回答を集めていたので、段取り良く進められていた。
- 前準備がしっかりできてたので、イレギュラー等にも対応できてて素晴らしかったです。
- 内容も考え抜かれていて、ロータリーの説明・講師の先生の紹介も映像にされてたのでわかりやすかったです。
- 3日間のオンライン研修という初めての経験で、しかも準備時間もかなり短かったですが、目的も分かりやすく、内容も充実した研修で良かったと思います。今後の活動の糧になるものだったと思います。
- リハーサルをしっかりしていたので、当日は映像や音量も良好だった。前回と違い休憩の間に音楽を挿入していたのが良かった。司会の二人も相当練習されていたのか、まるで本物のラジオ番組を聞いているみたいでグッドでした。

Team RYLAの感想（原文のまま）

改善すべき点

- 当日の役割分担
- 準備の関係もあったのかもしれませんが、（会場などと違いトイレなどが混んでいるわけでもないいいので、）休憩が少し長かったように感じました。
- オンライン開催では当日の配信方法と同じ方法でのリハーサルが必要と感じた。
- 3日間視聴数を維持する工夫をした方が良い（事前登録制、日程調整、プログラムの内容）
- 待機時間が多かったなので、その間に提出物の紹介など、何かアクションがあれば良いと思いました。
- 私の問題でもあるのですが、集中力が続かない所があったので、休憩を一括で取るのではなく、コンスタントに数分ずつ分けて有れば良かったかと思います。
- オンラインツールの使用/活用方法について、もっと勉強していく必要があると思いました。
- 時間の制約状、仕方はないですが可能なら受講生全員の4コマ漫画等の描いた画像を見るコーナーがあれば良かったかな？これも直前にオンラインに決まったので仕方ないですが、リハーサルの時間はもっと前からあると良かったかな？

Team RYLAの感想（原文のまま）

その他

- 特にロータリアンの方々の参加・協力が心強かった。
- 2日目しか参加できなかったのですが、オンラインでの講座など一般的なこともかもしれませんが、移動などの手間が省けるので参加しやすい反面、受講場所によっては集中が途切れやすいかもと感じました
- 今後のRYLAセミナーでもオンライン配信を取り入れるべき。
- 配信トラブルが無く、見やすかった。
- 声に対して歌の音量が大きく感じた。
- 素晴らしいライラでした。観てて楽しかったです。
- 今回は望田さんのアドバイスもあり、良い研修になったとは思いますが、オンラインはもちろん、対面の研修においてももっと「受講生からの見え方」を意識するべきだと思いました。
- 今回を機会にネットを使った受講など勉強の機会を増やしていければと思います。次回は終了後位にチームライラの紹介コーナーがあっても良いかも。

Team RYLA現地参加者 代表 徳山勝浩さん ディレクター 甲斐翼さん アシスタント 塚田徹さん

地区RYLA委員会 委員長 田原 さおり

2021~22年度「秋のRYLA《オンライン》セミナー」が、10月30日(土)、31日(日)、11月3日(祝)の3日間に 渡り、摂津RC主幹にて開催されました。テーマを「自分の宝は自分で磨く！物事の見方はひとつじゃない 押しつけるのではなく認め合う みんな違ってみんな良い」とし、日替わりで個性豊かな講師の方々からお話を頂きました。

1日目第1部は、山口恵理子先生から、「私の幸せに気付く、ウェルビーイングな時間」というタイトルで、幸せは作る事が出来る、幸せは伝染するというメカニズムと方法について学びました。第2部は、コマンドポリシヨイ先生から、「女タイガーマスクの素顔と活動」というタイトルで、ご自身の半生、そして宝は一人一人の個性、その個性は武器になる、と熱いメッセージを頂きました。2日目第1部は、シンガーソングライターの山口采希先生と、ギターの山村ゲンコウ先生から、明るくポップなメロディに乗せて、古くは古事記や日本書紀、教育勅語や歴史から本当に大切なものは何か、自分の思いを伝える事の大切さを歌とトークでお伝え頂きました。第2部は、Team RYLAが、自分の感情を漫画のキャラクターやストーリーに落とし込み、客観視することで自分の感情をコントロールする方法を、トーク形式で説明しました。また、視聴者とのオープンチャットやGoogleフォーム、様々なデジタルツールを使用し、リアルタイムでのオンラインワークショップを試みました。

実は2660地区のRYLAセミナーは今回で94回目となります。今回の様に、オンラインで日替わりで講師の先生方が登場するセミナーは初めてでした。当然、初めてのものを作るに当たり、ホストクラブである摂津RCさんは大変なご苦勞をされました。それだけでなく、当初は対面で2泊3日の予定が、次に対面で日帰り3日間に変わり、そして今回のオンラインセミナーに変わったのが開催1ヶ月前でした。これほど社会状況に振り回され、度重なる変更を余儀なくされたにも関わらず、素晴らしいRYLAセミナーを作り上げられた摂津RCの皆様、本当にお疲れ様でした。そして当日の生配信に参加下さった視聴者の皆様、配信に関わった全ての皆様に感謝申し上げます。

吉川Gが初日にご挨拶で触れられた通り、これからはwithコロナの時代です。対面だけでなく、オンラインで開催したこの秋のRYLAセミナーは、一つの可能性の証明になった事かと思えます。次回、春のRYLAセミナーは大阪西RCさん主幹で、2年振りとなる対面RYLAセミナーを準備中です。詳細が決まり次第ご案内致しますので、よろしくごお願い申し上げます。

2021～2022年度秋のRYLA主管クラブの摂津ロータリークラブ会長の中井哲男です。

初めてのオンラインでのRYLAセミナーにご参加していただき誠にありがとうございました。コロナ禍での初めての経験であり、右往左往する状態で進めてまいりましたが、好評を博して無事修了することができました。関係者各位に厚くお礼申し上げます。

今回のテーマは「自分の宝は自分で磨く！～物事の見方はひとつじゃない～ 押し付けるのではなく認め合う、みんな違ってみんな良い」で、10月30日、31日及び11月3日の3日間オンラインでの講習会になりました。

3名の講師の先生に講演いただきました。一日目はまず山口恵理子先生で、心理学と統計学を基本にした学問の幸福学についてのお話がありました。幸せは自ら作ることができる、幸せは伝染する、幸福感は創造性、生産性を向上させる、幸せの4つの因子等、的を射た興味深い多くの話があり、共感しました。

次いで元プロレスラーのコマンドボリショイ先生は、女タイガーマスクといわれていますが、小さい体にもかかわらず、プロレスラーになる夢を捨てずに自分の欠点を武器に変え頑張ってくれました。個性を大切に活動する大切さや、やる気を感じました。

RYLAセミナーを開催して



摂津ロータリークラブ 会長

中井 哲男

RYLAセミナーを開催して

二日目には山口采希先生の「日本の心を歌に乗せて」をテーマに、歌とトークで細かいことは気にせず楽観的に、またポジティブ生きることが大切だと訴えていると感じ、生きる勇気を貰えたと思います。

またTeam PYLAはリモートでマンガ思考の体験する目新しい企画だったと感じましたが、人により全く違った個性を持つことが分かり、興味深い体験になったと思います。

この3日間にわたる秋のRYLAセミナーでは盛りだくさんの講演と試みがありました。

10月の2日間、参加いただいた方々には宿題として「あなたは幸せにするためにどのような行動をとりますか」の質問に対し、受講者から色々な回答をもらいました。回答には様々な意見がありましたが、自分が幸せになることが大切との回答が多かったようです。

最後に受講者皆様、3日間お疲れ様でした。セミナーで得られた経験を生かして、将来の自己形成に少しでも役立てていただければ幸いです。



摂津ロータリークラブ 会長

中井 哲男

講評（感想）



ガバナーエレクト 青少年統括委員長
宮里 唯子

元々は講評を頂きたいという依頼でしたが、このコロナ禍において、沢山の苦勞をされた秋のRYLAセミナーの関係者の皆様に対しては僭越で無いかと考えております。つきましては、私の率直な感想を持って最後のご挨拶とさせて頂きたく思っております。

この度の秋のRYLAセミナーのサブタイトルにありました「みんな違ってみんな良い」は、国際ロータリーが強く推奨している「D.E.I.」を当地区でいち早く、こうした形で具現化をして頂いたことに大変感銘を受けております。既に沢山の人がご存じだと思いますが、D=Diversity（多様性）、E=Equity（公平さ）Inclusion（包摂）と訳されております。多様性は肌の色、ジェンダー、性的指向、信条など、こういったものを全く関係なく、多様な人達を迎えるということでございます。Equityは、あらゆる側面において公平さを担保していくということです。最後のInclusionにおきましては、そういった価値観、意見の違う方の高見を、私たちが大切にするという姿勢が問われているということでございます。

まず、初日の講師、山口恵理子さんに教えて頂きました、幸せには4つの因子があるということでした、その中には目標・夢をしっかりと持つ、利他的であること、他人に対する思いやりを持つ「奉仕をする」ということでした。さらに幸福度を高めるには、笑顔であること、また、国際ロータリーがいつも考えております奉仕、こうしたことをしっかりとしていくことが幸福度を高めるということでした。私はこの話を聞いて、国際ロータリーの会員であるということに深く誇りを持った次第でございます。

講評（感想）



ガバナーエレクト 青少年統括委員長
宮里 唯子

その次のコマンド ポリショイさんですが、ご自分の生い立ち、人生の転換期についてのお話を頂きました。このお話を伺って、いかに夢を目標を持つことが大切か、そして、人生ぶれなく信念を持ち続けると言うことが、人生を切り開いていくとすることを再認識致しました。こちらは大変感銘を受けました、最後のシンガーソングライターの山口采希さんには、お若いながらも15曲の歌とトークを披露頂きました。彼女のパフォーマンスを通して、大変驚きましたのは、彼女の価値観の広さでございます。我が国日本、そして先人達の努力、我が町大阪、そして、彼女の恩師の方々、ご近所の方々への感謝、経緯が歌になるということを知りました。最後には拉致被害者への想いも披露されました。お若いにもかかわらず、大変価値観が広い、また、感受性の強い方だと感銘を受けました。Team RYLAのマンガ思考ですが、私を含め人間の思考というのは大変複雑でございます。それを可視化することによって理解し、思考そのものを楽しむとすることを教えて頂きました。講師の方々にはもうお願いが出来ませんが、Team RYLAは、我が第2660地区のチームでございますので、また後日、個人レッスンを先ほどお願いした次第でございます。

本当に、各講師の方々は、私の娘や息子でもおかしくない、若い方々でございました。その方々から沢山のことが学べたということに、この度のRYLAセミナーに参加して良かったなど、心から喜んでおります。

最後になりましたが、この大変な時期にご苦勞を頂きました中井会長、望田実行委員長をはじめとする摂津ロータリークラブ会員の皆様、田原委員長以下地区RYLA委員会の皆様、そして徳山代表をはじめとするTeam RYLAの皆様、ご尽力とご努力、そしてご苦勞に心より感謝を申し上げます。受講生の皆様も、1日も早く、ぶれない人生の夢と目標をつかんで、ご自身の人生を切り開いて頂けたらと、心から切に願う次第であります。本当に有り難うございました。

Diversity = 多様性

年齢、性別、民族、宗教、疾病、性自認、性的指向、教育、国籍等の違いを尊重すること。これらの違いを認識し、背景とは無関係に一人一人を尊重し、大切にすることを学んだときにのみ、多様性の力を発揮し、その恩恵を得ることができる。

Equity = 公正性（公平性） Inclusion

情報、機会、リソースへのアクセスを、すべての人に公平な扱いを保証しようとするもの。公平性は、利点と障壁が存在し、その結果、すべての人が同じ場所からスタートするわけではない。不平等なスタート地点を認識し、不均衡を是正し、対処することを約束することから始まる一連のプロセス。

= 包括性

どのような個人や集団であっても、歓迎され、尊重され、支援され、評価され、参加できるような環境を作ること。インクルーシブなグループは定義上多様（Diversity）であるが、多様なグループが常にインクルーシブであるとは限らないことに注意。無意識的な偏見や暗黙の偏見を認識することは、組織や地域社会が包括性の問題に対処するのに役立つ。

幸せのかたちはひとつじゃない
 押しつけるのではなく認め合う
 みんな違ってみんな良い

皆様のご協力と、応援に心から感謝致します。当日、ガバナー事務所でご参加頂いた方々は勿論、YouTube配信をリアルタイム、アーカイヴでご視聴頂いた方々も有り難うございました。

視聴者数 1日目670名 2日目524名 3日目169名

総視聴者数 1,363名

秋のRYLAオンラインセミナーは 全てアーカイヴでご視聴頂けます

2021年10月30日（土）

<https://youtu.be/sf1xjm33qPM>

2021年10月31日（日）

<https://youtu.be/8Nkl7RvRmr0>

2021年11月3日（水・祝）

<https://youtu.be/1E3zMQL6iIk>

決算・添付資料類

収支決算書

収入の部						
科目	内容	予算	決算	差額	備考	
委員会活動費		1,800,000	1,800,000	0	地区予算	
合計		1,800,000	1,800,000	0		

支出の部						
科目	内容	予算	決算	差額	備考	
会場設営費	キャンセル料	100,925	101,585	-660	アットビジネスセンターPREMIUM新大阪	
会場設営費	キャンセル料	286,752	286,752	0	新梅田研修センター	
食費	食事代	12,000	20,520	-8,520	講師6名配信延べ13名×1080	
印刷費	背景幕	22,880	39,600	-16,720	生駒時計店様	
印刷費	募集チラシ・訪問用配布用ポスター	68,000	88,000	-20,000	初回&オンライン用再作成	
講師関係費	講師料	199,110	199,110	0	山口恵理子55, 555山口采希55, 555PureJ88, 000	
研修費	Team RYLA活動費	30,000	12,480	17,520	交通費3日分、昼食1080×3人×3日間	
プログラム費	オンライン配信	462,000	759,000	-297,000	(株) 勝和	
資料作成費	修了証書作成費	0	943	-943	賞状用紙	
資料作成費	お礼状作成	0	5,040	-5,040	官製はがき80枚	
雑費	郵送料	0	41,130	-41,130	クラブ発送×2 終了証書発送	
雑費	振込手数料	100,000	3,080	96,920	払込手数料	
合計		1,281,667	1,557,240	-275,573		

収支差額		518,333	242,760	275,573	地区活動費予算へ戻入	
------	--	---------	----------------	---------	------------	--

スケジュール

10月30日(土)

- 1245 会議室オープン
- 1300 開会式 点鐘
- 1301 主催者挨拶 吉川ガバナー(代理)
- 1305 主管クラブ会長挨拶 中井会長
- 1310 趣旨説明 望田実行委員長
- 1315 ロータリーに関する動画を放送(My Rotaryアーカイブより) ※舞台転換
- 1330 講演① 山口恵理子先生 ※終了後にキーワード①を発表
- 1530 講演② コマンド ポリショイ先生 ※終了後にキーワード②を発表
- 1730 1日目終了

10月31日(日)

- 1245 会議室オープン
- 1300 講演③ 山口采希先生 ※終了後にキーワード③を発表
- 1450 休憩 ※舞台転換
- 1500 Team RYLAによる研修 ※終了後にキーワード④を発表
- 1700 「おしえてロータリー」放映
- 1730 宿題発表(11月2日19時までに提出) 2日目終了

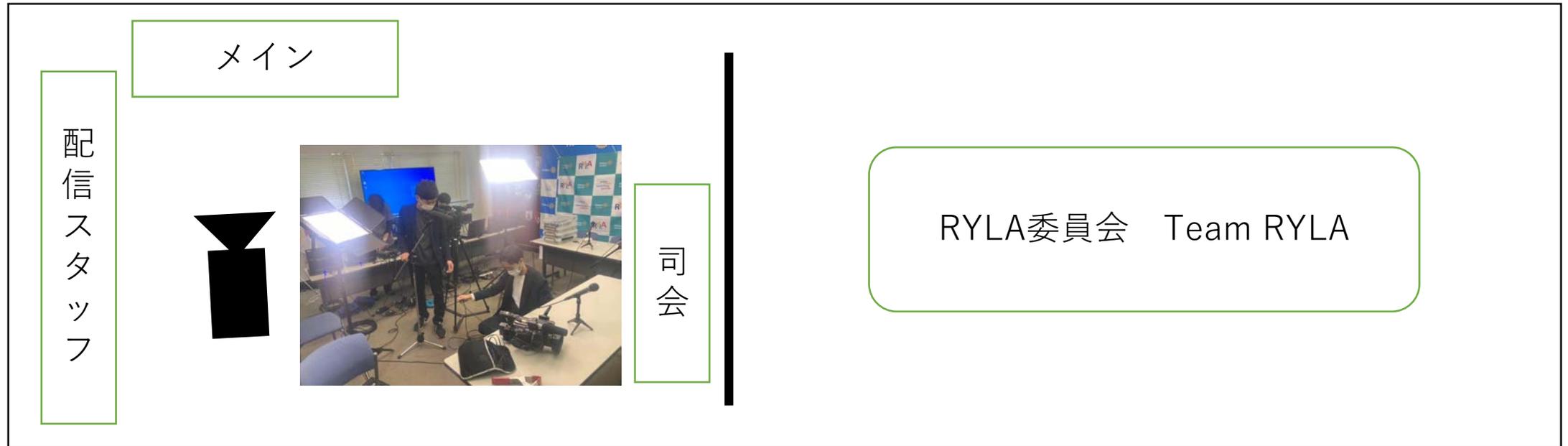
11月3日(水・祝)

- 0900 宿題をとりまとめて発信(特設サイトを使用)
- 1245 会議室オープン
- 1300 宿題のフィードバック
- 1400 閉会式 講評 簡直前パストガバナー
- 1410 修了証書授与式(米山奨学生4名) 吉川ガバナー
- 1415 春のRYLAセミナー主管紹介 大阪西RC
- 1420 閉会の言葉 吉川ガバナー
- 1430 閉会式 点鐘 ※終了後にキーワード⑤を発表

- 宿題提出は匿名でも可。
- 修了証書希望者は、各プログラム終了後に出されたキーワード5つを明記の上、宿題提出時に使用したメールアドレスから、氏名、送付先をメールにて送信頂き、確認できた人全員に発行する。
- 特設サイトを開設し、そこに掲載するフォームからでも宿題と修了証書の送信を可能にする。
- 修了書を実際に発行(郵送)するのは後日になる。既に摂津RCに参加申込をして頂いている4名(米山奨学生)に会場に来ていただき、ガバナーから手渡しする。

当日の会場レイアウト

ガバナー事務所大会議室



ガバナー事務所小会議室



配信に関する留意点

- Wi-Fiは回線が安定しないので、有線を使用した方が良い。
- 配信のマイク（特にガンマイク）は小さい音でも拾うため、待機場所では静かにする必要がある。ハウリングにも注意を払うことが必要である。
- カメラの前に立つと、緊張して早口になる傾向があるので、ゆっくりめに話す方が聞きやすい。
- パワーポイントなどの資料を使う場合、配信者（講演者）が資料を切り替えることが難しいため、必ず複数で対応するべく準備することが望ましい。
- 現地でのリハーサルは勿論、事前にシミュレーションを重ねておくと、修正点や差し替えなければならないデータが明白になるので、出来るだけ行う方が望ましい。
- チャット機能やコメント機能を使って双方向でデータなどをリアルタイムでやりとりする場合、データを画面から拾って、配信者に届ける作業が重要になるので、担当者は多いほどスムーズである。

その他の留意点・感想など

- 会場や備品関係のキャンセルポリシーを理解し、出来るだけ料金発生を抑える、柔軟性を持った発注方法を協議しておくが良い。
- 食事提供する場合、宗教や慣習による制限（アレルギー、ヴィーガンなど）を、申込時に把握出来れば対応しやすい。
- 事業の対象年齢は青年層なので、門限や外出に関する制限、宿泊時のルールなどは、開催毎に考慮される方が良いのではと感じた。
- 事業で使用する著作物（写真・デザイン・会場BGMを含む音楽など）は、事前に著作権者に了承を得て、その範囲でのみ使用する。
- 現在、電子ツールを使うやりとり（メールでの申し込み、QRコードの利用）が殆どなので、FAX利用の比重を下げる（もしくはやめる）事も考える。今回はTwitterや、特設ホームページも作成、使用したが、可能性は無限にあると感じた。
- 業者の選定は、ロータリークラブのことを理解され、見積書の提出（複数回にわたることもある）、事後精算が可能なところにする方がスムーズに行くと実感した。オンデマンド業者も料金的には魅力があるが、公式ロゴマークの扱い等を考慮し、対面（直接）交渉出来る業者を選定することのメリットを感じた。
- 訪問PRが難しい場合、出向者をお願いしてPRして貰うのもひとつの方法である。また、今回、訪問許可を取るために、沢山のクラブ事務局に電話（一部メール）をさせて頂いたが、訪問不可場合は、幹事または青少年委員長が確実にPRするので安心して欲しいと、全てのクラブからご回答頂いた。言葉に表せない程感謝している。
- 実施後のお礼状をメールでは無く、はがきで各クラブに送付したところ、逆に直接お礼を伝えて頂けたので、気持ちを表すにはアナログも効果的だと感じた。
- 財務関係の審議結果は、事務局に担当役員（今回は五味所長）から直接行くので、事務局員にその旨伝えておけばスムーズである。

写真・ヴィジュアル関係

全ての写真、デザインを含む著作物は、著作権保有者に了解をいただき、その範囲で使用しています。



演題後ろのバックドロップデザイン



Certificate of Recognition

is presented to

Li YUEXUAN

for outstanding participation in the

Rotary Youth Leadership Awards Program

オンライン

Venue

2021.10.30, 10.31 and 11.03

Date

摂津ロータリークラブ

Host Rotary Club

2021-22 年度 会長 中井哲男

Host Rotary Club President

2021-22 年度 ガバナー 吉川秀隆

District governor

Rotary
District 2660



RYLA

修了証書のデザイン

RYLAとはRotary Youth Leadership Awardsの頭文字をとった「ロータリー青少年指導者養成プログラム」の略称で、14歳から30歳まで(第2660地区では18歳から30歳まで)を対象としたリーダーシップ養成プログラムです。リーダーシップ研修用にプログラムされた講演会やディスカッション、ゲーム、実践的なプレゼンテーションなどを実施し、人間関係を向上させることを学び、参加者同士の交流を通じてチームワークの大切さを実感しながら楽しく学ぶ事ができる体験型セミナーです。

自分の宝は自分で磨く!

物事の見方はひとつじゃない
押しつけるのではなく認め合う

みんな違ってみんな良い

オンライン

受講料 &
事前申込み
一切不要

秋のRYLAセミナー

Rotary Youth Leadership Awards

参加用URLは10月30日(土)午前中迄に国際ロータリー第2660地区ホームページ(<https://www.r2660.gr.jp/>)にて発表致します。
※セッションは全て日本語で行われます ※全日(3日間)参加の上、当日発表される要件を満たした18歳から30歳迄の修了証書希望者には、後日発行致します。

どなたでもご参加頂けます

スケジュール
(下記以外にもシークレットプログラムがあります)

●10月30日(土)●

12:45 ルームオープン
13:00 開演式
13:30 講演 山口恵理子先生
15:30 講演 コマンド ポリシヨイ先生
17:30 終了予定

●10月31日(日)●

12:45 ルームオープン
13:00 講演 山口采希先生
15:00 Team RYLA による研修
17:00 「おしえてロータリー」放映
17:30 終了予定

●11月3日(水・祝)●

12:45 ルームオープン
13:00 フィールドバック
14:00 閉演式

「最新情報」は右記のサイトをチェック!

国際ロータリー第2660地区 ホームページはこちら
秋のRYLAオンラインセミナー 特設ページはこちら

私の幸せに繋ぐ、ウェルビーイングな時間

ご褒美タイムの楽しみ方

日本のこころを伝えて

山口恵理子先生
コマンド ポリシヨイ先生
山口采希先生
Team RYLA

■主催 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 吉川秀隆 ■担当 地区RYLA委員会 ■主管 摂津ロータリークラブ

お問い合わせ先
摂津ロータリークラブ 事務局 〒566-0001 摂津市千里丘7-9-31 コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)内
メール: info@settsu-rc.jp 電話:06-6330-2267(月・火・木10:00~15:00)



マスクは撮影時のみ外しております

秋のRYLA「オンライン」セミナー無事終了!
ありがとうございました!!

国際ロータリー第2660地区
地区内ロータリークラブ会長 会員 各位

二〇二一年一月三日、一日、一日の三日間に渡って開催された秋のRYLAオンラインセミナーですが、お陰様で無事、開催することが出来ました。

一月四日正午時点での視聴者数は、初日六三名、二日目四六七名、三日目二九名となっており、対面時での募集人数は五〇名だったことを考えますと、非常に多くの方々に関心を持って頂いたこと、またご視聴頂いたことに嬉しく思っております。

ご視聴頂きました全ての方々、ご協力頂きました全ての関係者に感謝すると共に、心より御礼申し上げます。

二〇二一年一月四日
摂津ロータリークラブ
会長 中井哲男
実行委員会一同

最終的なポスタービジュアル (A3/A4) とお礼状

秋のRYLAセミナー

10月30日(土)

10月31日(日)

11月3日(水祝)

宿泊なし

日帰り3日間開催

アットビジネスセンター

PREMIUM新大阪

担当 RYLA委員会

主管 摂津RC



ZOOMミーティング用ヴァーチャル背景



旧ロゴを使用した
今回の摂津RYLAロゴ
(未使用・摂津作成)

rotary
youth
leadership
awards
RYLA



新デザインのRYLA旗



第1日
山口恵理子先生
ノグチカナ先生
コマンド ポリショイ先生
久令愛先生



第2日
山口采希先生
山村ゲンコウ先生
Team RYLA



現地参加のRYLA委員会と
Team RYLAの皆さん



秋のRYLAオンラインセミナーに関して、ご入り用の資料などがあれば、
国際ロータリー第2660地区RYLA委員会にお問い合わせ頂くか、
直接下記までご連絡ください。

摂津ロータリークラブ 事務局
〒566-0001

摂津市千里丘7-9-31コカ・コーラ ボトラーズジャパン6F
TEL06-6330-2267 FAX06-6330-2267

E-mail : info@settsu-rc.gr.jp

担当 : 秋のRYLAオンラインセミナー実行委員長
望田成彦 naru_mocchie.0315@icloud.com